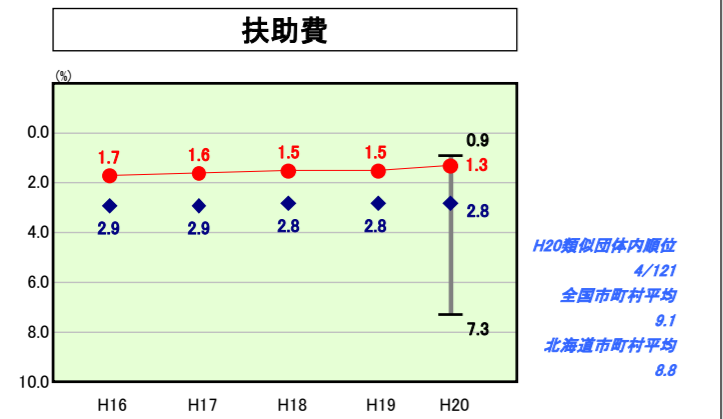
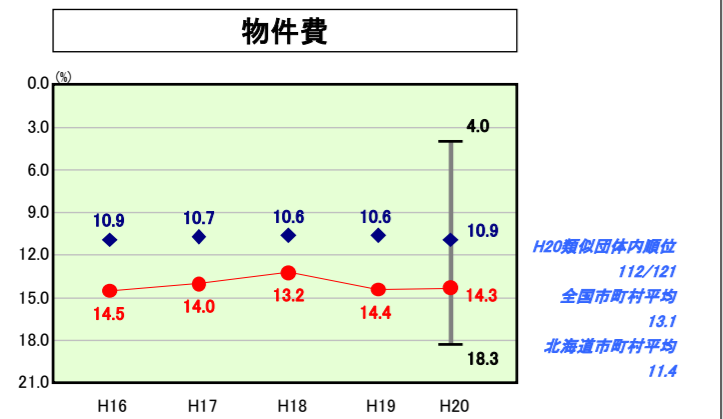
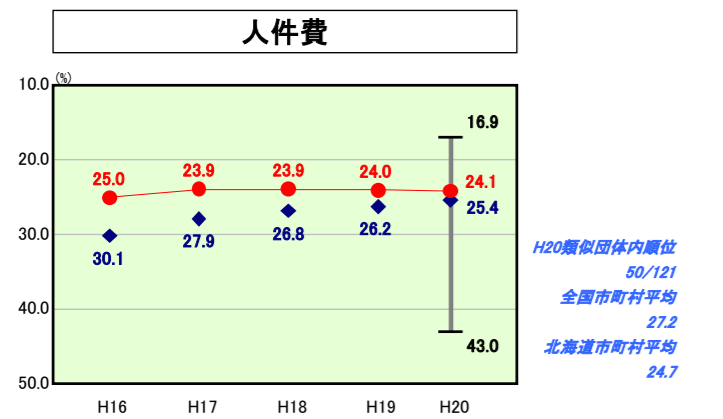
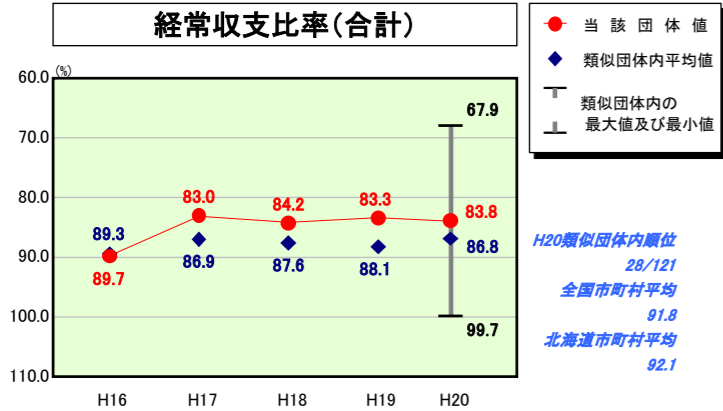
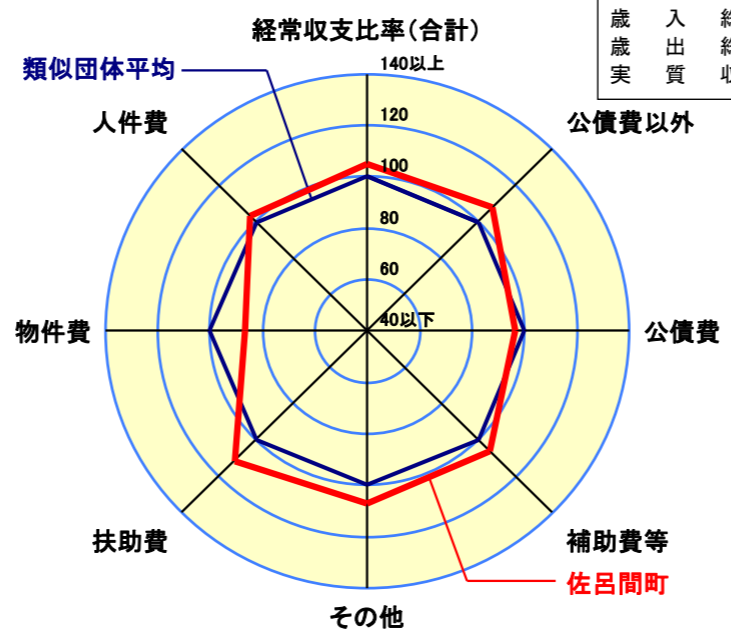


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



人口	6,040人(H21.3.31現在)
面積	404.99 km <sup>2</sup>
標準財政規模	3,472,747千円
歳入総額	5,004,493千円
歳出総額	4,832,246千円
実質収支	156,672千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

**分析欄**

**【人件費】**  
 類似団体平均と比較すると経常収支比率は低い状況にあるが、一般の人件費及び事業支弁人件費、物件費に含まれる賃金、補助費等に含まれる一部事務組合負担金等、人件費に準ずる費用も含めた人口1人当たり決算額は、類似団体平均を上回っており、今後とも人件費関係経費全体の抑制に努めていく。

**【物件費】**  
 類似団体平均と比較して経常収支比率が高い要因としては、各公共施設の維持管理等を町内企業により構成する「総合管理協同組合」へ委託するとともに、その他施設の維持管理業務等についても指定管理者制度を導入するなど、施設管理の推進により委託経費が増加したことが挙げられるが、今後とも行財政改革の取組みを継続し、委託内容の見直しなど経費の抑制に努めていく。

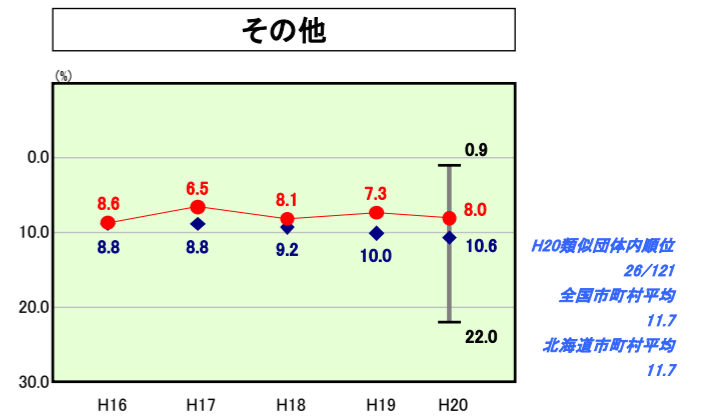
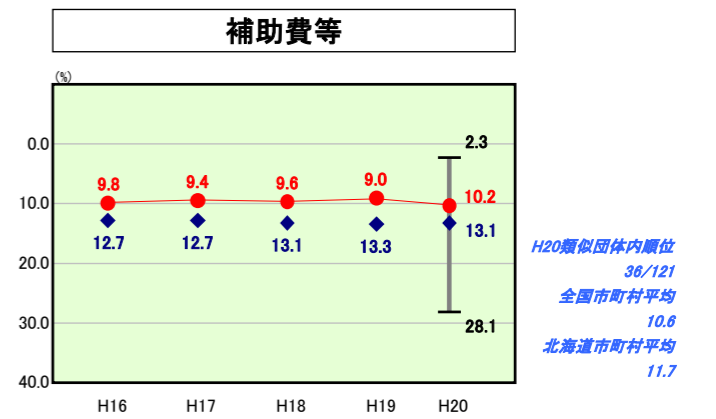
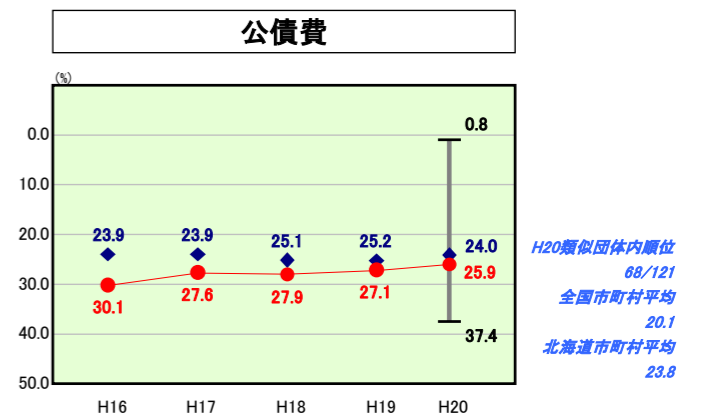
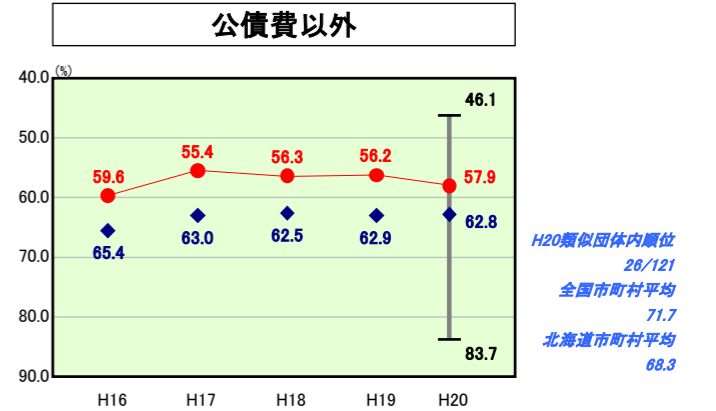
**【扶助費】**  
 類似団体と比較すると経常収支比率は下回り、ほぼ横ばいの状況にある。今後とも行財政改革の取組みを継続し、現状水準の維持に努めていく。

**【補助費等】**  
 類似団体と比較すると経常収支比率は下回っている。「町行政改革大綱」に基づき補助金等の見直しを行ってきており、今後ともこの取組みを継続し、抑制に努めていく。

**【公債費】**  
 類似団体と比較すると経常収支比率は上回っているが、公債費償還のピークを過ぎており、年々減少傾向にある。今後とも大型事業の適切な取捨選択を行い、引き続き財政の健全化に努めていく。

**【その他】**  
 類似団体と比較すると経常収支比率は下回っている。特別会計に対する繰出金が主な内訳であるが、公共下水道特別会計への繰出金が類似団体と比較すると高くなっており、施設整備に係る公債費の償還が主な要因として挙げられる。

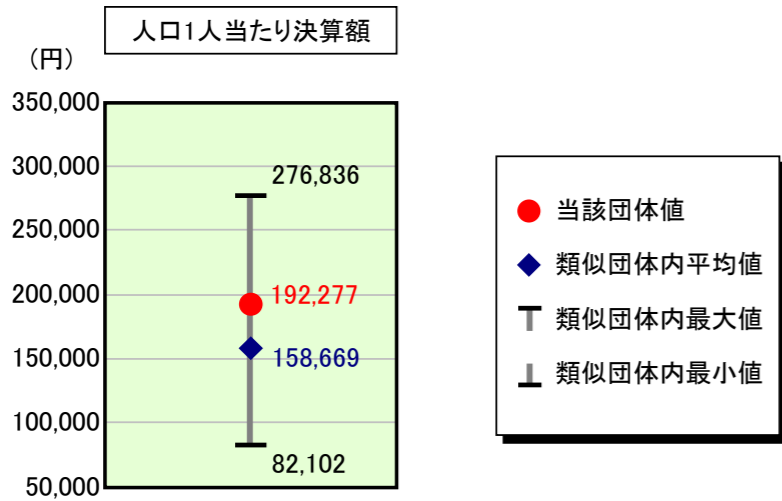
**【普通建設事業】**



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

北海道 佐呂間町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



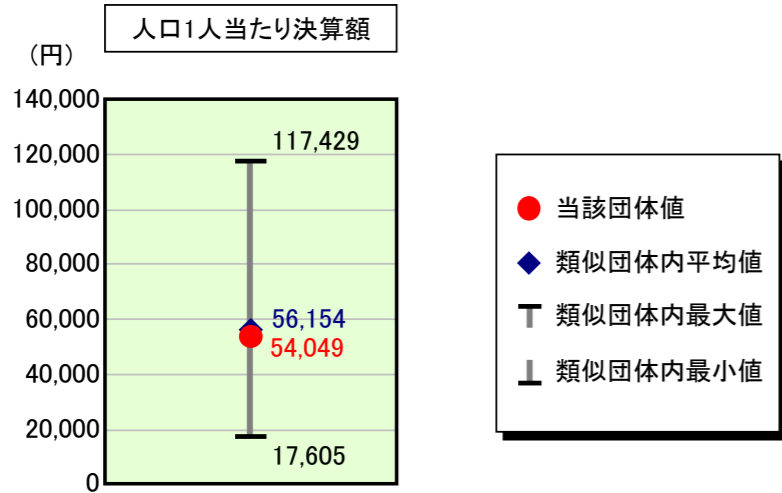
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	911,680	150,940	129,552	16.5
賃金(物件費)	86,100	14,255	10,429	36.7
一部事務組合負担金(補助費等)	182,991	30,297	20,026	51.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,946	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	32,661	5,407	6,123	▲ 11.7
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	34,630	5,733	3,305	73.5
▲退職金	▲ 86,707	▲ 14,355	▲ 13,712	4.7
合計	1,161,355	192,277	158,669	21.2

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	16.23	14.36	1.87
ラスパイレス指数	98.8	94.1	4.7

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

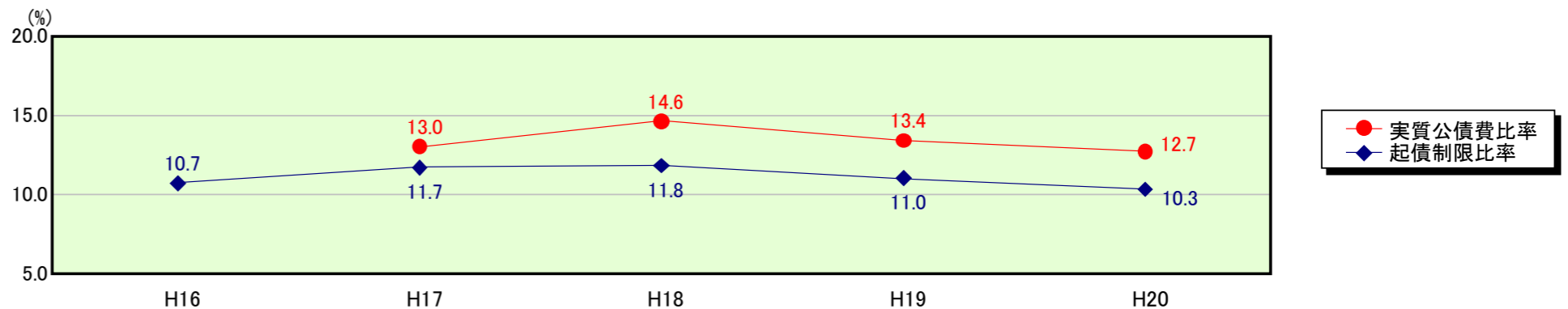


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	900,494	149,088	111,710	33.5
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	582	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	132,344	21,911	21,716	0.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は 負担金に充当する一般財源等額	527	87	7,406	▲ 98.8
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する 一般財源等額	16,999	2,814	4,282	▲ 34.3
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	45	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 723,910	▲ 119,853	▲ 89,587	33.8
合計	326,454	54,049	56,154	▲ 3.7

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

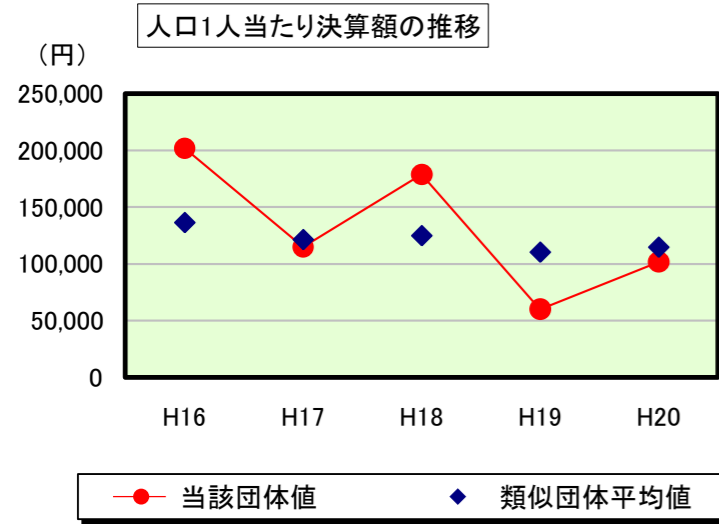
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

北海道 佐呂間町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	1,289,870	201,794	12.7	136,479	▲ 7.0	19.7
うち単独分	425,492	66,566	4.2	67,544	▲ 6.1	10.3
H17	725,371	114,847	▲ 43.1	121,414	▲ 11.0	▲ 32.1
うち単独分	344,988	54,621	▲ 17.9	58,925	▲ 12.8	▲ 5.1
H18	1,110,943	178,781	55.7	124,895	2.9	52.8
うち単独分	274,921	44,242	▲ 19.0	61,345	4.1	▲ 23.1
H19	370,257	59,990	▲ 66.4	110,324	▲ 11.7	▲ 54.7
うち単独分	217,484	35,237	▲ 20.4	55,684	▲ 9.2	▲ 11.2
H20	614,273	101,701	69.5	114,677	3.9	65.6
うち単独分	308,139	51,016	44.8	55,912	0.4	44.4
過去5年間平均	822,143	131,423	5.7	121,558	▲ 4.6	10.3
うち単独分	314,205	50,336	▲ 1.7	59,882	▲ 4.7	3.0